



タイトル制作...3年C組 和田 奈々子さん  
厳しい冬に耐えて咲く花と未来のために奮闘を乗り越えようと足掻く今を重ね、描きました。

感染症対策のため、屋外で、トレーラーステージを利用したステージ発表や、準備期間に製作した研究発表・ちぎり絵・点描画の展示が行われました。



**学校祭**  
令和2年9月17日(木)

**Connect to the future**  
～附中のみんな笑いな祭～



ちぎり絵 金賞

点描画 金賞





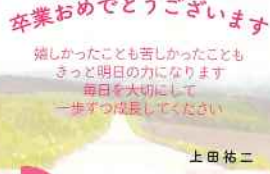
2年生



1年生



# はなむけの言葉



卒業おめでとうございます。  
世の中の変化は時勢が激しいですが、決して「自分だけの力」で克服してきてください。必ずしも「両利眼」で見る必要はない。

最近、周囲の話題に翻弄されて某人アニメを全巻読みました。その結果、「円柱」を「えんちゆう」と読めなくなりました。と同時に自分はこの「柱」を目指しているのだろうかと考えさせられました。卒業生のみなさん、附属中で学んだことを糧に附属中の卒業生としての誇りを持ち、進むべき道の「柱」となって活躍してください。  
全集中 祝の呼吸 参り方 未来創造！  
菅原 大

“克己”  
最後に向い合うべき相手は自分。  
自分の信じる道を突き進めよう！  
保健体育科 形浦 浩亮

卒業おめでとう  
あじさいの赤情で入学してきたみんなと一緒に、宿舎研修がっつり、この期間の学びに励みます。一語に、授業の学び、3年間の思い出、私にとっての宝物です。3年間のあじさいの赤情で入学してきたみんな、音楽科 工藤 美奈子

卒業おめでとう  
どんな時も支えてくれていた人達、この瞬間を大切に思い出してください。  
菅沼 純治

卒業おめでとう  
学校行事、部活動、委員会活動で最上級生としての立派な姿をたくさん見せてもらいました。これから、大変なことがあっても  
前へ  
小田 可南子

日日是好日 (niti niti kore koojihu)  
毎日が平穏無事に過ぎてほしいけれど、必ず困難や課題にぶつかります。でも、どんなに辛くても、毎日「今日はいい日」と受け止められる強い姿勢を身につけてほしいです。  
9年間の振り返りでした。いつまでも応援しています。  
石津 友貴

裏め上手な人になれ！  
パートナーを子供を部下を周りに入すべし！  
心のこもった言葉の力で！  
手塚 真一

禍いを転じて福となす  
禍を転じて福となす (Wakaba)

## 3年A組 担任 館下真二先生

- 今井 拓 祭** テスト・イベント祭りでの3年間ですぐに終わってしまいました。高校でも楽しい祭りがあることを願います。
- 岡田 周之介 視** この中学生活では、様々な方向から自分の強みや課題を知る機会が多く、柔軟な思考で物を見る人になりたいから。
- 北原 篤 寿** 自立を目標とする生徒として中学校生活を通して一つ一つ階段を登れたから。また初めてのことに多く挑戦したから。
- 郡 紀 貴 駆** 僕は3年間全力で駆け抜けてきたからです。この3年間を大切にしてください。これからも夢に向かって駆け抜けます！
- 小林 奏 翔 縁** 縁には全ての経験や出会いの意味を込めており、この3年間は先生や仲間とのよっぽどの縁だったと思うから。
- 佐橋 昌 英 修** 学問をしっかりやめて、コロナという状況下でも一人一人が学んだことを生かして修学旅行に行けたから。
- 嶋岡 啓 吾 学** 中学校3年間で学習への取り組み方や学習への意欲やその保ち方など学習の事に関する事を多く学んだから。
- 高野 晴 負** 中学校生活の3年間で僕は負のエネルギーによって成長できたと思います。負の経験は大きな正へのバネになる。
- 中島 正 史 濃** 自分自身が小学校のころよりもたくさんの方の経験を通して成長することができたとても濃い3年間に感じたから。
- 長谷地 望 夢 悔** いつでも勉強の仕方や私生活の過ごし方に後悔が付きたり部活での大会で実力が出せなかったり後悔があるから。
- 長谷川 夕 晃 導** 将来の道が色々ある中で、多くの人からアドバイスしてもらい将来像へと導いてもらった3年間だったからです。
- 林 典 知 関** 3年間、色々な人との関係が出来た。続いてないものもあるが、それを通して本当に知識が増えたと思う。
- 原田 昂 輝 伸** 学校生活を通して、学習することの大切さに気づき、具体化した目標に向けて努力して自分を伸ばせたから。
- 船橋 怜 誠 成** この漢字は成長と成功という熟語で使われています。成功や失敗を通して成長できたのでこの漢字にしました。
- 宮前 陽 馨** 附属中学校に入学してから3年間、毎日先が見えない生活だったためです。とにかく毎日不安でした。
- 森 真 斗 静** 私の中学校生活を振り返ると、ただただ静かに本を読んでいたと思うし、今もそうだからです。
- 渡邊 翔 悟 成** 僕はこの3年間で、人間として成長できたし、いろいろな目標を達成させることができたから。

## 3年B組

- 青木 快 真 愛** 友達から、先生方から親から、色々な人々からの愛や応援をもらって生活した中学校生活だったから。
- 有澤 文 孝 進** 中学校で友達と共に3年間という長い時間で自他ともに日々精進してきたから。
- 石野 惺 明 冒** 前に比べて、自由人になったり自分から興味のある物を探して自分の趣味を増やすことが出来たから。
- 小野 侍 陽 忙** 中学では、勉強とサッカーにほとんどの時間を費やしたから。高校では、今以上の成績を残したいから。
- 桑江 常 旗 疲** 楽しい思い出もたくさんあるけど勉強とがつらいこともまあまあ頑張ってきたから。
- 児玉 優 斗 超** あまりやる気がでない時や何もしたくないと思っている時でも超がんばったから。
- 三宮 拓 途 歩** この3年間で仲間と共に新しい生活に向け、一步一步進み、成長していくことができたから。
- 神 葵 弟** 3年間弟に甘えすぎて、今じゃ相手にされず、徐々に嫌われ始めているが、それでも何度が救われてきたから。
- 東堂 考 修 増** 3年間の中学校生活の中で、新しい友達も増えたり、知識も、できることもたくさん増えていったから。
- 永倉 稜 大 天** なるべく自転車まで登下校したくて、学校にいる間ずっと気にしていた。雨降る日には「青いたぬき」を欲しかった。
- 広瀬 唯 愛** 部活動や学習などで先輩など人としての礼儀などの学びの変化が中学校生活で一番多く感じられたからです。
- 室田 真 夢 会** 新しい出「会」い、楽しい「会」話、毎日「会」いたいと思う大切な友達と充実した3年間だったから。
- 谷津 史 純 華** 生活態度やモラルを深く学び、学習スタイルや意思の持ち方などが3年間を通して大幅に改善されたから。
- 矢野 陽 樹 素** 素数にあって、素数の面白さや奥深さを知り、素数を愛し、素数の世界を探索し続けた中学校生活だったから。
- 山岸 優 太 越** 中学校生活の3年間で今まで多くの壁にぶつかってきたが、止まることなく越え続けることができたから。
- 吉田 琥 亜 性** 人間性や感性などの自分自身の個性を磨くことができたし、成長を感じる充実した3年間を送ることができたから。
- 類家 拓 杜** 一番画数が多い漢字です。84画です。中学校はいろいろなことがあったなと思って画数の多いこの字にしました。

両重れ石を穿つ  
小さな頑張りであっても、継続していけば大きな成果を残すことができます。これからも、努力して立派な大人になりましょう。  
水田 崇裕

夢にときめけ！ 明日にきらめけ！  
卒業生のみなさんへ  
夢にときめけ！明日にきらめけ！  
卒業生のためだけに、夢の扉を開いて！  
門脇 純

Don't hesitate to do something.  
卒業おめでとう！  
失敗しても良い、ダメだったらやり直せば良い。  
迷いなら捨てて、後悔をしないで！  
園子 康平

Having a dream makes life bright.  
～夢を見過ごさず、人生は輝く～  
卒業後も、笑顔で楽しく生活して下さい！ Congratulation!  
門脇 純

# 卒業

## 中学校生活を漢字1文字で表すと？ その理由は

何が起るかわからない時代  
答えが見えないからと  
逃げてはならぬ  
常に考え、行動し、振り返り…  
最終目標して

**挑** み続けるべし

卒業おめでとう！ 佐藤太一

担任 遠谷健一先生

3年C組 担任 佐藤太一先生

- 51 荒木 晴乃 成 三年間、クラスや学年の仲間と様々な行事や生活の中で協力し、今まで成長してこれたから。
- 52 井上 夏樹 広 自分の偏見や先入観にとらわれず、いろいろな人と交流したり新しいことに挑戦したりと広い視野を持てたから。
- 53 上野 未悠 健 小学生の時と比べて、そこまで大きな怪我をせず三年間健康で過ごすことができたから。
- 54 櫻木 保乃花 充 友達の輪が広がったり部活では先輩や後輩と楽しく活動をしたりと充実した三年間だったと思うから。
- 55 加藤 史菜 越 中学校3年間真剣に授業に取り組み、単元テストや学力テストで前回の自分や目標を越えられるように頑張ったから。
- 56 嘉屋 好乃 結 中学校生活を通して、いろいろな考え方や個性を持つ人と出会い、人との「結びつき」を大切にできたから。
- 57 菅野 咲良 情 自由が少なくなくて、疲れることが多くなって、結果情緒が不安定になったから。ストレス発散は大事だよ！
- 58 佐藤 花奈 会 この3年間で自分が成長することができたのは、沢山の仲間との出会いがあったからだと思うから。
- 59 空 祐希 感 楽しい中学校生活を送れたのは、友達や家族、先生方の支えがあったおかげで、感謝しているから。
- 60 高倉 千英 瞬 三年間は楽しいことも辛いこともあったが、振り返ると全て一瞬だったため、中学校も六年間が良かったな～
- 61 高村 美有志 中学校3年間常に周りの人と刺激し合って、自分の夢に向かって自分を高めることができたから。
- 62 田村 汐 歩 3年間を通して、前進するだけでなく、後退するようなこともあったが自分の足で一歩ずつ確実に進めたから。
- 63 長橋 桜花 勉 小学生の頃は学校から帰ると遊んだりしていましたが中学生になり遊ばず勉強することが多くなったからです。
- 64 早川 幸花 明 中学校に入って新しい友達もでき、みんなが明るくおもしろくて自分の気分も明るくなり充実していたから。
- 65 福本 響 笑 三年間、楽しく学校生活を送れたのは優しくおもしろい友達に囲まれ、ずっと笑いながら過ごすことができたからです。
- 66 森田 結衣 希 希望を持って、努力を惜しまずに過ごせたことと、辛い時も勇気を持って挑戦し続けられたから。
- 67 横山 和南 輝 私は中学校三年間で、仲間と協力して多くのことができたので、中学校生活が輝いていると思ったからです。

- 1 安藤 悠真 貫 この3年間で今までは人の意見に流されることが多かったけど自分の意思を貫くことができたからです。
- 2 石津 力輝 楽 三年間とおして、学校祭や体育祭などの行事と部活をたのしめたからです。
- 3 岩井川 隼 進 中学校という新しい生活の中で色々なことに挑戦して進歩してきたし、精進してきたと感じたからです。
- 4 大田 隼生 描 三年間のクラスが、CAC(かく)だったことや、絵を描くことが好きになった三年間だと思ったからです。
- 5 大村 正義 笑 自分は常に友達と笑いあって過ごしてきたのでこの字にしました。また辛いときこそ笑顔で過ごしたからです。
- 6 勝田 蓮斗 友 新しい環境でいろいろな友達と関わり、たくさん思い出をつくってきたからです。
- 7 北岸 樹 会 同じ部活やクラス、趣味など色々な人と出会い、楽しい思い出が山ほど出来たし、たくさん会話をしたから。
- 8 佐藤 大雅 進 私は中学校3年間で色々な行事や部活動を通して、心も体も大きく成長し、将来へ前進できたと思ったから。
- 9 嶋岡 權治 変 小学生の時と比べて考え方が変化し、将来についても考えることが出来た。結果、人生のルールを作れたから。
- 10 菅原 悠斗 慣 小学生とは異なる「習慣」が身につく、多くのクラスメイトと関わることも年々「慣」れてきたから。
- 11 高橋 侑椰 可 自分が係活動に入って中学生として運営する立場になって可能なことや不可能なことがあって楽しかったから。
- 12 道免 大晴 作 僕はこの3年間でいろいろなものを作ったり、思い出を作ったり友達を作ったり、将来への道を作りました。
- 13 中島 颯音 信 私はこの三年間で自信、信用、信頼の大切さを学んだからです。これらを失うと困るのは自分だと学びました。
- 14 野作 一誠 磨 三年間を通して、様々な人と関わって自分を磨いていくことができたと感じたので、この漢字にしました。
- 15 芳賀 向泰 挑 本格的に読書を始めたり、目標を決めてランニングをしたりするなど様々なことに挑戦した三年間だったから。
- 16 松田 隼己 初 この3年間で地震やウィルスの流行など色々なことがあったけど、そのつど初めからリスタートして頑張れた。
- 17 松橋 未来 明 僕は三年間、中学校で明るい日々を送りました。授業も普段の生活も色々な意味で前向きに生きたからです。

- 51 猪又 柚菜 笑 中学校生活の行事や休み時間などでいつも楽しく笑っていて笑いがたえない3年間だったからです。
- 52 伊與田 彩海 彩 その年により楽しかったことや悔しかったことなどが違い、彩りある3年間を過ごすことができたから。
- 53 上西 香心 樹 3年間で、生活面と学習面の両面から沢山の事を吸収することができ、それを生かすことができたからです。
- 54 奥野 李孔 密 生活、人間関係、学び、性格、好みなど良い意味でも悪い意味でもとても変化のある濃密な3年間だったから。
- 55 尾崎 悠生 夢 私はこの3年間で将来を意識するようになり、様々な経験を通して夢のような充実した時間をすごせたから。
- 56 金田 陽奈 実 個性豊かな仲間と三年間一緒に生活をして、毎日いろいろなことを経験でき、実り多い三年間だったからです。
- 57 小林 奈月 奏 音楽部員として三年間音を奏でてきたことと、素敵な音を奏でる人々に出会うことが出来たから。
- 58 作田 季穂 花 色々な個性のある人に出会ったり、楽しい経験など多くのことを学び新しい花が咲いたと思ったからです。
- 59 佐藤 あいり 伸 仲間とたくさん力を伸ばし合えたからです。また、心も身長も大きく成長し、伸ばすことができたからです。
- 60 佐藤 唯 成 色々大変なこともあったけど、考える力や周りを見て行動する力など成長できた3年間だと思います。
- 61 橋本 心寧 心 授業をして下さった先生方の熱“心”さ、級友や先輩、後輩の思いやりの“心”に常に触れることができたから。
- 62 島山 春乃 実 身体的、精神的、社会的に成長できた実りある3年間になったからです。
- 63 藤井 かおり 人 自分にとって、ほとんど初めての多人数での生活で、今まで会ったことのないような人と関わられたからです。
- 64 村上 ふうか 努 どんなときも自分らしくいること、そして努力する大切さを中学校生活3年間で学ぶことができたから。
- 65 山田 のどか 情 この3年間でいろいろな事があったけど、どんな時も人の「情」を感じて、それに助けられていたからです。
- 66 渡邊 涼花 響 中学校を通して一番頭に残っているのは、皆の響きわたる笑い声や元気な声だからです。楽しい三年間でした。
- 67 和田 奈々子 霞 三年間自分の気持ちがかかるくとも目まぐるしくせわしなく変化したがかなり呆気なく卒業するから。

卒業 おめでとう  
ごさいます。

自分の未来は自分の手で、  
自分自身を、  
明るい未来を!!

限界は天高く  
自分の  
歩く道は  
自分が決めるんだ!!

おめでとう!! よく頑張ったね

技術 間 健太

人生とは、  
自分探しをすることではない。

人生とは、  
自分を創ることである。

『一期一会』  
3年生のみなさんとは、2年生の時に一緒に香雪を頂きました。それも含め、人の出会いは奇跡のようなもの。これからの人生でも、人との出会いを大切にしていってくださいね。

嶋田

苦しい時つらい時こそ  
自分らしく  
生きてみよう!!  
みんなの未来はすばらしい

一寸光陰不可軽

大橋 杏希子

馬高ること無かれ  
寺嶋 健人

天無差別  
みなさんの善い行いも悪い行いも必ず見えています。見ているのは神様ではなくあなた自身です。あなたの行いは、あなた自身が一番知っています。あなたが知っているあなたの附属中学校での3年間の頑張りをこれからの自信にしてください。

小倉 優作

卒業おめでとうごさいます。  
常に向上心を忘れずに  
目標を持ってがんばって  
ください。

事務 大平

卒業  
おめでとうごさいます  
周りに流されず  
一步一步  
歩んて下り

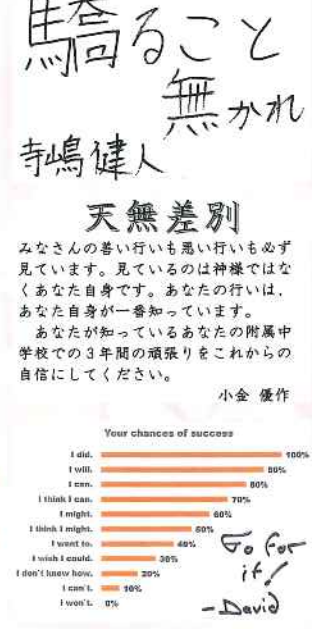
米田

ご卒業おめでとうございます  
新たな道に進む時は色々な人も  
卒業おめでとうといひたい人ばかり  
です。みんなが  
今日まで一緒に頑張ってきた仲間と  
貴方を自分自身で大切に想ってくれた人達が  
地獄へ送りつけてくれます。  
胸を張って歩んでいって頑張ってくださいね  
陰ながら応援しています

有藤 晴か

附属中の卒業の皆さんへ  
皆さんの生活は今までにない経験をすること増えます。  
皆さんは必ず自分の道を歩んでいけるように頑張っていきましょう。

用務員 柏本



# 夢に向かうこと

学校長 上田 祐二

夢に向かって歩き始めたとき、夢は目標になる。しかし問題はそれにどう近づくかだ。夢は魅力的だ。だから迷いなくまっすぐにそこに辿り着いてみたくなりがちだ。ちょうどまっすぐに突き立てた長い棒をよじ登るように。

しかしその棒は時間が経つにつれて歪みが生まれるかもしれない。あるいは私の重みに耐えかねて反り返ってしまうかもしれない。そうなる歪みを直すのはたいへんだ。ひょっとすると無理な力が入って折れてしまうかもしれない。

ではどうするか。少しずつ着実に夢に向かって歩みを重ねていくのはどうだろう。ちょうど小さな積み木を置いていくように。時間はかかるかもしれない。崩れそうになるかもしれない。そんなときは周りをよく見渡して、バランスをとりながら、一つずつ、小さな目標を積み重ねていくわけだ。

それでも崩れてしまったらどうするかって？ ——もちろん、また積みなおせばいいよね。



## 三二体育祭

令和2年8月28日(金)



### 3年生



### 2年生



### 1年生



●男子ソフトテニス部

中指協王座決定親睦大会 ダブルス3位 安藤・北岸ペア  
 第8回北海道中学生インドアソフトテニス選手権  
 シングルス大会上川代表決定戦 中学男子 第5位 熊谷 優汰  
 第45回全道中学インドアソフトテニス選手権旭川地区大会  
 中学男子 第5位 獅子原・渡辺ペア  
 第36回中指協会会長杯1年生研修大会 中学男子第3位 飛田・安藤ペア  
 第36回中指協会会長杯1年生研修大会 中学男子第3位 中村・渡辺ペア  
 第49回加盟中学新人戦 男子団体第3位  
 第45回全道中学インドア旭川地区予選大会 男子団体第2位

●女子ソフトテニス部

第36回中指協会会長杯1年生研修大会 中学女子第2位 柴山・木村ペア

●女子バドミントン部

第27回道新杯旭川地区中学生新人バドミントン大会  
 個人戦ダブルス 第5位 柴原・上枝ペア

●美術部

令和2年度「絆づくりメッセージコンクール」  
 ポスター部門 最優秀賞 1年C組 永山 颯奈

●女子バレーボール部

中学校バレーボールスマイルリーグ2020 中3親睦交流会  
 第1位 旭川市教育委員会教育長賞  
 道新たかはしメモリアルカップ 準優勝  
 道新たかはしオータムカップ 優勝

●音楽部

令和2年度 第49回 HBCこども音楽コンクール  
 合唱部門：奨励賞  
 重唱部門（3年生）：優良賞 重唱部門（2年生）：奨励賞

<大会参加>

●野球部

旭川中学校軟式野球MemorialCup大会  
 旭川中学校軟式野球Memorial交流会  
 高木スポーツ旗争奪中学校野球新人戦大会  
 旭川市中学校野球新人戦大会  
 永山杯中学校野球大会  
 ●サッカー部  
 令和2年度あさひかわ新聞杯第10回旭川・道北地区カブスリーグU-15  
 第32回U-15旭川地区ジュニアユースフットサル大会兼第32回U-15道北ジュニアフットサル大会旭川地区予選

コロナウィルス対策・美術部吹き抜けモビール制作



学校生活の中で、コロナウィルスの感染防止対策を「新しい生活様式」として日常的に行うようになりました。換気・手洗いの徹底・距離を取る・消毒作業・健康チェック等が継続されています。

そんな中、美術部が玄関ホールの吹き抜けにモビールを飾ってくれています。美術部顧問の石津先生にお伺いしたところ、モビール制作のきっかけは「臨時休校中の課題」だけけれど、「こんなご時世だから、少しでも校内を明るくしよう」という気持ちから。

登校時に一番に見る飾りとして、ワクワクしたり、気持ちが前向きになったりするようなものを意識しているそうです。

季節を意識しながら、自己満足にならず、皆さんに愛されるものを心がけているそうです。

臨時休校明けには「希望」をテーマに熱気球やユニコーンを、夏には涼しげなシャチャやウミガメを、秋はフィンランドのヒンメリをまねた飾り、冬にはクリスマスをテーマにしたものが飾られています。

ご挨拶

PTA会長 中村 文彦



卒業生及び卒業生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、PTA会員の皆様におかれましては、今年度もPTA活動にご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

今年度における学校生活は、昨年度より続く新型コロナウイルスの影響により、年度始めより休校を余儀なくされ、その後も様々な行事が中止若しくは縮小となるなど、子供たちにとっても辛く悲しい思いを強いられる状況が続きました。

保護者の皆様におかれましては、感染症対策による行事等の大幅な変更などにもご理解とご対応をいただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響により、今、社会は転換点にあります。学び方、遊び方、暮らし方、働き方、あらゆる場面でリモートへの移行を中心とした変化が生じており、必要とされる知識やスキルも変化してきています。社会全体が先の見えない不安に駆られる中、この変化に対応していくのは大人でも大変なことです。子供達には、この大変な経験をしっかりと受け止め、強い意志と我々大人には無い柔軟な発想力を身に付けて、次世代の新たな社会を築いてほしいと思います。

最後になりましたが、かつてない状況の中、校長先生はじめ先生方には、感染症対策に対応しながらの学校運営にご尽力いただきましたことを感謝申し上げますとともに、PTA会員の皆様には、来年度以降もPTA活動にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



PTA本部

10月3日(土) 全附P連PTA研修会全国大会  
 11月15日(日) 第60回旭川市PTA研究大会  
 第35回母親(保護者)研修会  
 ※上記2つの大会はいずれもオンラインによる開催

厚生部

3月10日(水) 卒業式を飾るプリムラ鉢花の販売

研修部

今年度は、一度も部会を開くことが出来ませんでした。部の活動としては活動できませんでしたが、今後新しい様式で、続けていけるように進めていけたらと模索中です。

広報部

9月30日(水) 響 第72号特別号 発行  
 3月10日(水) 響 第72号 発行

タイトル文字について

生徒のみなさんとも協同して、より素敵な広報誌「響」を作りたいという思いから、今回の響の題字は全校生徒対象の公募となりました。



←1年B組  
 南 莉緒さん

3年C組→  
 橋本心寧さん

